



二俣川小だより

7月号

～笑顔いっぱい 友達いっぱい～

横浜市立二俣川小学校 令和5年6月26日



創立150周年

校長 泉 太郎

横浜も梅雨入りし不安定な天候が続いています。登校してくる子どもたちも「おはようございます」のあいさつの後に、空を見上げながら「校長先生、今日はプールできるかな？プール入りたいな」と聞いてきます。

「創立150周年記念二小運動会」では、多くの保護者の皆様に、子どもたちに温かい声援、拍手をいただきました。ありがとうございました。保護者の皆様に見守られながら、子どもたちは自分のめあてに向かって、演技や競技、応援団やそれぞれの役割に力いっぱい取り組むことができました。また、4年振りに自治会長・町内会長様や日頃子どもたちの登校を見守ってくださる地域の方にもご参観いただきました。定例理事会の日程を調整してまでご参観いただき、心より感謝申し上げます。

天候が不順で体調を整えるのが難しい時期です。二俣川小学校でも、6月に入りインフルエンザや発熱、腹痛などにより急激に欠席が増え、8学級を学級閉鎖としました。保護者の皆様には急な対応をしていただき申し分けありませんでした。しかし、保護者の皆様にご協力いただいたことで、6月19日の週には欠席数も通常通りに戻りました。ありがとうございました。

まもなく7月に入ります。大きな行事としては6年生の日光修学旅行を実施します。それを終えると夏季休業を迎えます。4月の新学期スタートから約4か月。子どもたちは様々な場面で成長した姿を見せてくれました。しかし、疲れもたまってきたように感じます。夏季休業は普段はできないことに取り組んでほしいと思います。同時に、夏季休業明け学校生活を充実させるためにも、体をしっかり休め体調を整えてほしいと思います。

校舎建替え工事が始まりました

運動会が終わり校舎建替え工事が始まりました。現在は新校舎が建設される校庭を中心に、準備工事として校庭の周辺の防球ネットの解体、北側の樹木の伐採、遊具の解体などが行われています。毎年春になるときれいに咲いていた桜の木、子どもたちが笑顔で遊んでいた遊具がなくなるのを見るととてもさみしい気持ちになります。校庭もこの工事に伴い3分の1程度になってしまいました。夏季休業後はこの校庭もなくなり本格的に新校舎建設の工事が始まります。



桜の木が伐採された校舎北側



遊具がなくなった校庭

横浜FCによるスマイルキャラバン

本校と横浜FCが連携した活動は4年前の二小運動会からスタートしました。それ以来、毎年様々な活動を重ねてきています。今年の運動会は、150周年記念ということや校舎建替えのためしばらく運動会が実施できないということから、午後からハマフェスのイベントがあったにもかかわらず、マスコットキャラクター「フリ丸」が参加し盛り上げてくれました。6月21日(水)には2年生でサッカー教室を通して、仲間と協力することの大切さや運動を楽しむ大切さ、相手の顔を見て話を聞くことの大切さを学ぶスマイルキャラバンを行いました。子どもたちはサッカーボールを使った様々な運動に楽しそうに取り組んでいました。スマイルキャラバンは6月28日(水)に1年生でも行います。1年生の保護者の皆様はぜひご参観ください。



り上げてくれました。6月21日(水)には2年生でサッカー教室を通して、仲間と協力することの大切さや運動を楽しむ大切さ、相手の顔を見て話を聞くことの大切さを学ぶスマイルキャラバンを行いました。子どもたちはサッカーボールを使った様々な運動に楽しそうに取り組んでいました。スマイルキャラバンは6月28日(水)に1年生でも行います。1年生の保護者の皆様はぜひご参観ください。